

成年向け同人誌

FOR ADULT ONLY SERIES

YETA KITOUEN

PRESENTS

FANBOOK For ADULT
KANTAI Collection

し
ん
ぞ
う
し
ん
ぞ
う
し
ん
ぞ
う



狭霧とケッコンカッコカリした日の夜

話をしたいと俺の私室に
やってきた狭霧

彼女から聞いた話は
思いもよらないものだった

狭霧への指揮で
何度も戦場の危機から
逃れるうちに彼女が
俺に信頼以上の恋心を
抱くようになったこと

そして、ケッコンカッコカリを
きっかけに
自分のすべてを知ってほしいと
そんな気持ちを止められず…

「今夜は提督に狭霧を
なにもかもお任せします」
そう言って彼女は
顔を真赤にしながらも
その美しい肢体を
俺の前に露わにしてきて…



こういう流れの
こういうことを
することに…
という感じで

んっ…♡



狭霧の気持ちを受け入れた
その晩

俺たちはごく自然に…



提督…
わたし、提督と
こんな風になれて
幸せなんです…♡

…提督は
どうですか？



はあ♡

狭霧が…提督を
お幸せにできることが
あるなら…

なんでもおっしやって
くださいね♡

な、なんでも！



いじったり…



ふあ…♡

触ったり！



じゃあ…狭霧の胸を

あ♡



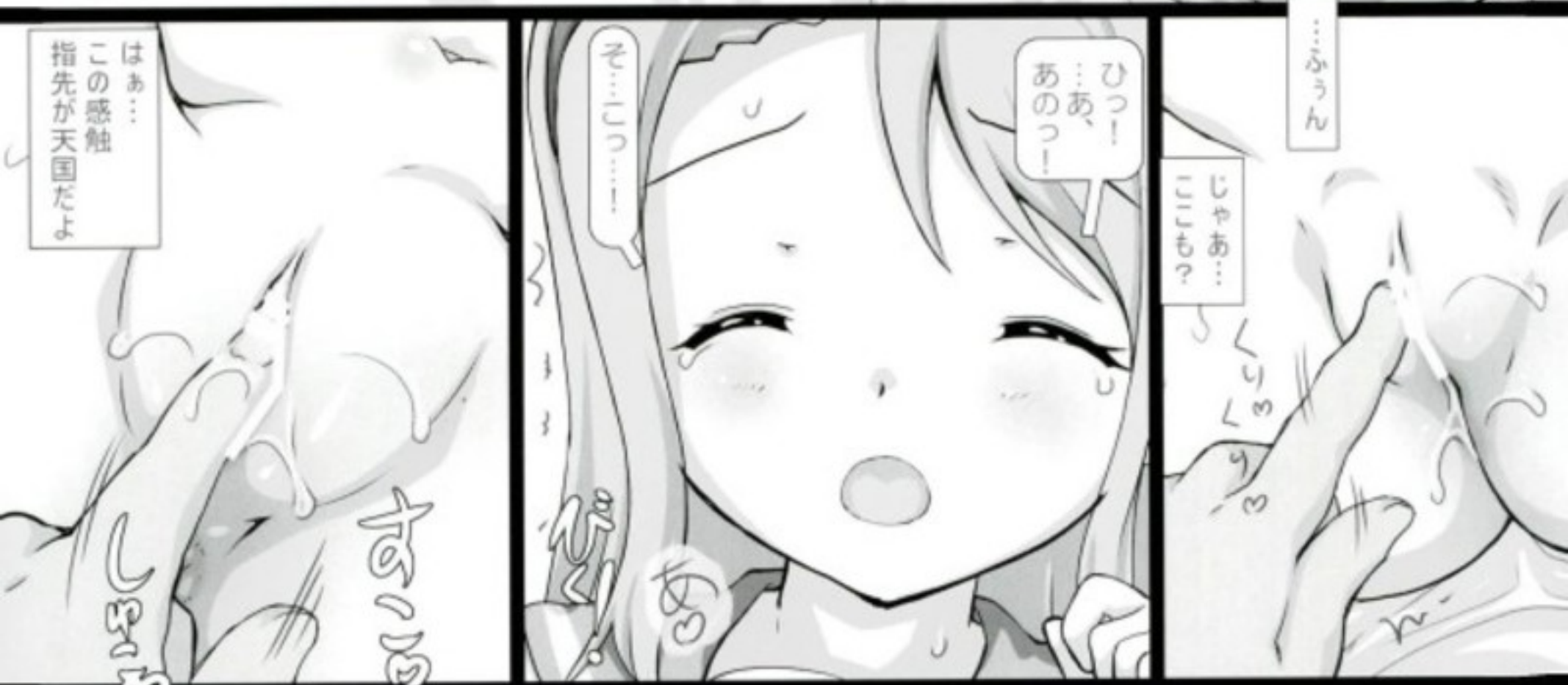
狭霧の
ふにふにの
おなか...
いたずらしたり♪

はっ♡

はっ♡

はっ♡

提督が
お望みなら
わたし...



...ふうん

じゃあ...
ひっ♡

ひっ!
...あ、
あのっ!

そ...ひっ♡

はあ...
この感
指先が天国だよ



ずっと狭霧のこころを
さわっていたいなあ

え...はひっ♡

だ...だめ...

え?ダメなの?

だめ...
じゃない...ひっ♡



きもち
いいかい？

や…
ひゃんっ♡

あっ！

狭霧の
幼いかたちの
ここを

溶かして
あげたいんだ

提…替っ♡



声までピンク色に
染まっちゃってさ

そんなんっ！



いやしい
娘だなあ

ちが…っ…
そん…なの…



ほら…狭霧のつほみ
こんなにふくらんで
きたよ？

われめのまわりも
どんどんピンク色に
充血してきちゃって…

わたし…そんな…
はず…かしい…

あんっ♡

狭霧は肌が白いから
余計めだっんだよねえ



だめえっ!
見ないでえっ!

ふおおお!



こないやしいつほみを
剥いちゃったりしたら...

い...やああ!

どうなるのかなあ?



は...ん...

だめ...こんな...



いやあ...
そんな...

はわわ

おおお...

こんな...

は...ん...

はわわ



わたし…あの…
提督の前で
こんな粗相を…



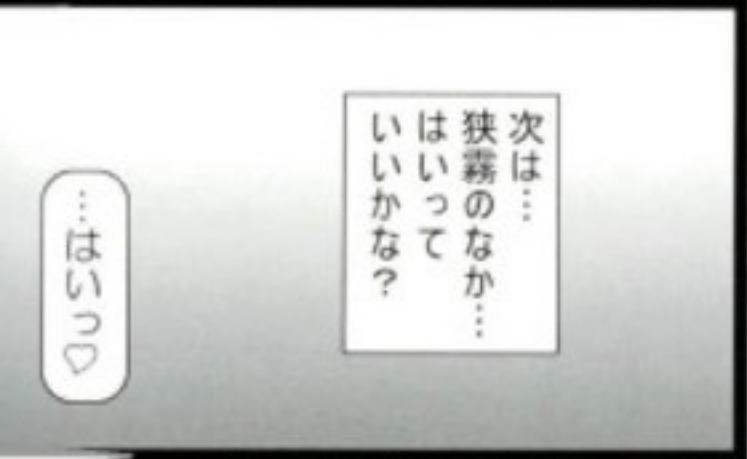
いいんだよ

今の狭霧
すごく
かわいかった



…提督…

だ…だ…
だ…だ…



次は…
狭霧のなか…
は…は…
いいかな？

…は…



じゃあ
いくよ？

お、
おおきい…



いや…あの…
わたしっ…！

こんな
つもりじゃ…

(狭霧が俺の前で
おもらしを…)

ごめんなさい…
ていどく
ごめんなさいっ！

(天使みたいな
狭霧の
俺だけに見せる
姿…！
最高すぎる…！)



ちゅちゅっ

ちゅちゅっ



あ...っ！

（う...
キツイ...）

（て言うか
入らない...？）

う...んう！

ひん...っ！

あ...っ！

（どう考えても
初めてっばいし...）

狭霧...
からだはまだ
できてない
みたいだし

今日は
やめと...っ！

う...っ

え？

だいじょうぶ...！
狭霧は
大丈夫です！

続けて
くださいっ

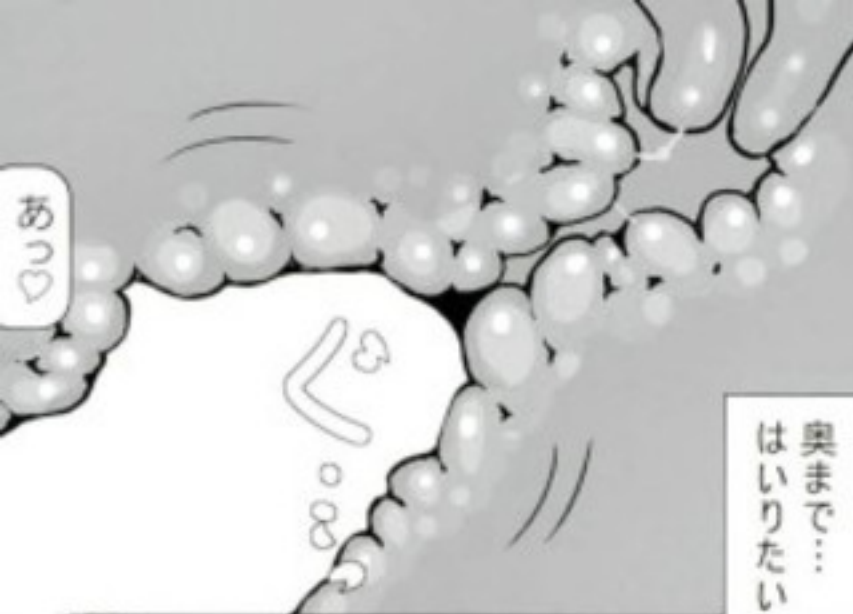
わたし...もう
大事なもの
なくしたくないの...！

おねがい...提督

狭霧とつながって...
狭霧をつなぎ留めて
くださいっ...

狭霧...
わかった

つづけるよ...



奥まで…
はいりたい



ほら…
届いたよ!



わたし、提督と…
つながったんですね

うれしい…
やだ…うれしい♡





ん...ん...ん...♡

提督...♡

俺のにびったり
吸い付いちやって...

赤ちゃんのお部屋が
おなかの中で



あ...♡

ひはあ♡

狭霧は...お腹の奥
グリグリされるのが
好きなんだね



す...♡

あああ♡

かわいいよ...♡



ふえ...♡

そんな必死な
ところが...



あふ♡

抜こうとしても
離れないねえ?

ふあううあああ♡

おなか…
おなかのなか…

しあわせスイッチ
おされて…るっ♡

(狭霧のお腹の奥で…!)

(先っほが
吸われてる…)

ちゅわん♡

ちゅわん♡



身体ぜんぶで
俺を受け入れて
くれるなんて…!

狭霧…!!
最高だよ!

きもち…いいっ…
しあわせ…っ♡

あっ…
はあああ♡

うれしいっ♡
うれしいですっ♡



おおおっ…!

狭霧の
お腹がっ…!

おれ…♡

ていとん…
すぎらっ♡

離して
くれないっ





俺だって！

狭霧を！ずっと！
離さないぞっ！

提督…
提督っ…♡

だっかめ…♡



だっ…
だっ…
だっ…！

いっしゅっ♡
いだいのっ♡

ちゅっ♡



提督と
すっ…♡

離れたく
ないの！

狭霧！



だから！

狭霧の奥！

俺を
注いでやるっ！

うれしいっ♡

くたさいっ…♡
くたさいっ…♡
くたさいっ…♡
狭霧に
くたさいっ…♡



あ...あ...

あ...



あ...あ...

あ...あ...



おなかの
なかつ♡

あ...あ...

狭霧のおくまで
うちこまれた♡

あ...あ...

あ...あ...



提督っ…♡

ソソユベ
サソキキ…♡



しあわせ
ぴち…♡



ソソキキ…♡



ゆめみだいに
うれしい…です…♡

これからも…
狭霧をいっはい
かわいがって
くださいっ…♡

そんなわけで
狭霧とはじめての夜戦！
な漫画だったのでした



それでこの見開きはどういうことかという
…本編原稿が2ページほど
間に合いませんでしたので
このようなかたちに
なりました…;;





